

◎あとがき

まだ、お正月気分も少し残る時期に、3月号のあとがきを書かせていただいております。毎年感じますが、年が明けて、新年度の4月までは、本当にあっという間に過ぎてしまいます。まさに、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」です。この慣れ親しんだ(?)パターンが変わるかもしれない事態が起きようとしています。最近、マスコミで大々的に取り上げられている大学秋入学の話です。少なからぬ大学がこれに賛意を示し、歓迎する企業も多いと聞きます。

本日は大相撲の初場所の千秋楽でしたが、エストニア出身の把瑠都関が優勝しました。先日は、プロ野球北海道日本ハムファイターズのダルビッシュ投手のメジャーリーグ テキサス・レンジャーズへの移籍が決まりました。サッカーの世界も言わずもがなで、経済活動だけでなく、スポーツの世界にも国境がなくなってきました。学問にも、もちろん、国境はありませんが、それを支える大学に関しては、わが国の国際化が遅れているという指摘は多いところでした。大学秋入学という世界標準に合わせることは、わが国の大学の国際化に最も有効な手段であることは間違いのないところです。今後、しっかりと議論がなされることを期待するものです。

さて、本号の「病気のはなし」では、高齢化社会を迎え重要性が高まっている化膿性脊椎炎が取り上げられています。血液検査、細菌学的検査などの基本検査が診断に重要です。「技術講座」のうち、生化学検査ではドライケミストリーが取り上げられていますが、災害医療における臨床検査という観点でも重要です。生理検査では乳腺超音波検査、光トポグラフィー検査が取り上げられていますが、ともに、最近、注目度が高い検査です。他の記事も、いつも同様、大変充実した内容になっています。本誌がお手元に届きます頃は、きたる新年度に向けての準備などでお忙しいことと思いますが、ぜひご熟読ください。

(矢富 裕)

◎4月号予告 第40巻4号(2012年4月号)

病気のはなし
閉塞性動脈硬化症 ————— 海老澤聡一朗, 他
技術講座
免疫血清: QFT(クオンティフェロン TB ゴールド: 第3世代)の有用性と採血時の注意 ——— 森 亨
血液: 顆粒球機能検査 ————— 東 克巳
生理: シリーズ 乳房超音波検査・4
病変の超音波像: 腫瘍①限局型腫瘍 ——— 壬生明美
疾患と検査値の推移
劇症1型糖尿病 ————— 芳川篤志, 他
オピニオン
救急医療での臨床検査技師の役割 ——— 福塚勝弘
ワンポイントアドバイス
検体検査の事故防止策 ————— 恩田清美, 他
Laboratory Practice
微生物: マクロライド耐性肺炎マイコプラズマ ——— 山口徹也
生理: 心臓CT検査と心臓カテーテル検査に
おける放射線皮膚被曝線量の低減 ——— 今関雅晴
生化学: 異常値の原因と発見の糸口(後編)
分析段階での発見 ————— 中野幸弘
輸血: 安全な輸血実施のために一日赤血液センター
の体制②血液センターの集約化による検査法の
統一化 ————— 平 力造
移植医療: 移植医療と検査⑧造血幹細胞移植に
おける HLA 適合性 ————— 一戸辰夫
臨床医からの質問に答える
心エコー図検査で心膜液の量はどやうやって量って
いるのですか? ————— 伊藤記彦
検査値を読むトレーニング 信州大学 R-CPC
第4回 腰痛がひどく歩けなくなり入院した
20代女性 ————— 本田孝行, 他
今月の表紙/ラボクイズ/臨床検査のビットフォール/
トビックス/けんさ外国語会話/他

◎ラボクイズ正解者

第40巻1号(2012年1月号)

大野千賀(能美市)/布沢りょうこ(所沢市)/山口康夫(善通寺市)/市川久美子(坂戸市)/門田幸子(宿毛市)/紺野恭宏(仙台市)/原田誠(笛吹市)/山崎一也(長野市)/古田治(加茂郡白川町)/雨宮三枝子(東京都板橋区)/池田文雄(東京都板橋区)/山内一浩(豊中市)/高橋寛(仙台市)/前田ゆり(鶴ヶ島市)/四元和裕(古賀市)/大沼佳恵(登米市)/井上郁美(大仙市)/紺野加世子(福島市)

◎編集委員

菅野 治重
(編集主幹)
伊瀬 恵子
曾根 伸治
高木 康
種村 正
手島 伸一
矢富 裕
(五十音順)

検査と技術

2012年3月1日発行(毎月1日発行)
定価 1,575円(本体1,500円+税5%)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優
☎113-8719
東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5713
ファクシミリ (03)3815-7802/(03)3815-7982
E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp
http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kensa/

2012年年間購読料(送料弊社負担, 税込み, 増刊号を含む13冊)

冊子版	22,590円	電子版/共有	26,000円
電子版/個人	22,590円	冊子+電子版/共有	31,000円
冊子+電子版/個人	27,590円		

販売部直通 (03)3817-5659
振替口座 00170-9-96693
印刷 ㈱アイワード (011)241-9341
広告取扱 ㈱東 広 社 (03)3409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan.

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は㈱医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】<㈱出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に㈱出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

医学書院ホームページ(インターネット)はhttp://www.igaku-shoin.co.jpです。

(担当 山本・井上・能藤)